

計

算  
実  
験  
実  
験  
環  
境  
実  
験  
に  
用  
い  
る  
プ  
ロ  
グ  
ラ  
ム  
は  
C++  
を  
用  
い  
て  
実  
装  
し  
、  
計  
算  
機  
は  
プ  
ロ  
セ  
ッ  
サ  
1.4  
GHz  
In-  
tel  
Core  
i5、  
メ  
モ  
リ  
16  
GB  
2133  
MHz  
LPDDR3  
の  
ma-  
cOS  
を  
搭  
載  
し  
た  
も  
の  
を  
使  
用  
し  
た。  
探  
索  
に  
お  
け  
る  
最  
適  
な  
サ  
ー  
ビ

ti-  
mizer  
(ver  
9.0.0)

を  
使用  
した.

問

題  
例  
の  
作  
成  
方  
法  
DARP  
で  
は  
多  
く  
の  
既  
存  
研  
究  
が  
あ  
る  
が  
、  
本  
研  
究  
で  
は  
時  
間  
枠  
及  
び  
乗  
車  
時  
間  
に  
対  
し  
て  
区  
分  
線  
形  
で  
凸  
の  
ペ  
ナ  
ル  
テ  
イ  
関  
数  
で  
与  
え  
て  
い  
る  
。  
こ  
の  
よ  
う  
な  
問  
題  
設

スタンスでは2種類の近傍操作を交互に行った際に最良解を得ることができた。計算時間に関しては、2種類の近傍操作を交互に行った際は、他の2種類に比べて約30%長くなって